

◆砂川市で発生した事案

①平成26年11月上旬 「特殊詐欺」 80歳代女性

11月上旬ころ大手食品会社への投資で名義貸しを求める電話が複数あり、あいまいな返事をする、食品会社の社員をかたる男から「名義を貸したため、あなたの家に強制捜査が入り、資産が押収される」と電話があり、押収を免れるために現金を送るよう指示され、現金500万円を宅配便で送付した。

②平成27年1月中旬 「特殊詐欺」 80歳代女性

1月中旬ころ証券会社の社員をかたる男から、製薬会社の未公開株を買うために名義貸しを求める電話を受け承諾。後日、「名義貸しは犯罪」と指摘され、トラブル解決のために200万円を送るよう指示され、現金を宅配便で送付した。

③平成27年3月5日ころ 「特殊詐欺」 70歳代女性

3月5日ころ証券会社の社員を名乗る男から女性宅に電話があり、某有名会社の債券購入を勧められ断ったが、その翌日、某有名会社を語る男から債券購入のお礼の電話があり、債券購入の事実はないことを説明すると「お宅の名前で現金が振り込まれている」「名義貸しは犯罪」「金を払えば取り消せる」などとありもしないことを言われ、それを信じ込み、ATM機で現金50万円を下ろし、相手の指示により、ゆうパックで送金した。

④平成27年3月5日 「訪問窃盗」 80歳代男性

市内に在住の男性宅に見知らぬ男が訪問し、「買い取りをするので、何か売れる物はないか」と聞いてきたため、指輪を見せたところ、代金を支払わずにその指輪をもって立ち去った。

⑤平成27年3月19日 「訪問窃盗」 80歳代女性

市内に在住の女性宅に見知らぬ男が訪問し、「老人ホームに入りたいのであればお金がいる」などと言って、女性の通帳や財布を確認した後、財布の中にあった現金を取りだして「これから領収書を持ってくる」などと言って、その場を立ち去った。被害額28,000円。

⑤平成27年3月23日 「訪問窃盗」 80歳代女性

市内に在住の女性宅に見知らぬ男が訪問し、「滝川の高齢者施設に入居しませんか」などと言って、女性に財布の中の現金を取りださせた後、その現金を持って、その場を立ち去った。被害額82,000円。